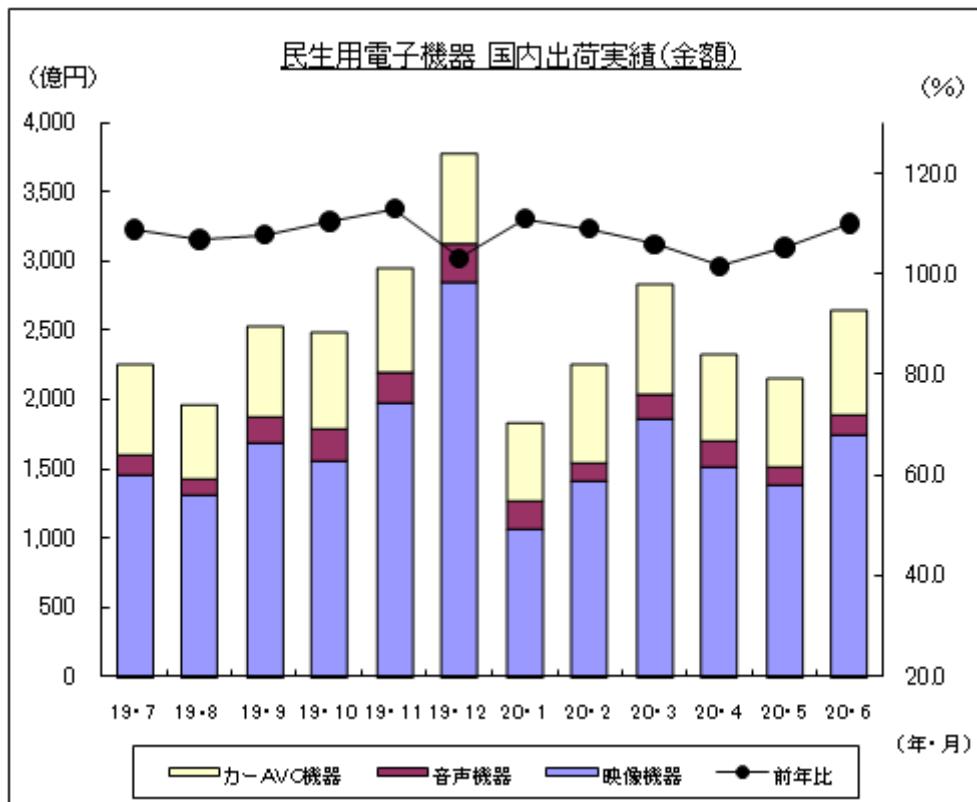


JEITA

全 体 の 動 向



単位：億円、下段斜体字は前年同月比 (%)

	19・7	19・8	19・9	19・10	19・11	19・12	20・1	20・2	20・3	20・4	20・5	20・6
映像機器	1,457	1,318	1,682	1,561	1,986	2,846	1,069	1,413	1,865	1,509	1,385	1,745
	117.0	107.8	112.8	108.1	114.7	103.6	109.8	108.8	108.9	101.3	107.0	112.2
音声機器	149	109	194	237	209	284	198	135	177	198	138	146
	84.7	87.0	80.5	118.6	113.9	94.8	112.2	103.1	96.4	98.2	93.8	104.6
カーアクセサリーメーカー	654	535	657	688	749	641	563	700	795	614	633	757
	99.6	109.6	106.5	113.6	108.1	105.6	112.8	110.5	101.7	104.2	104.4	106.6
計	2,260	1,961	2,533	2,486	2,945	3,771	1,830	2,248	2,837	2,321	2,155	2,648
	108.8	106.9	107.8	110.5	112.9	103.2	111.0	109.0	106.0	101.7	105.3	110.1

6月の概況

民生用電子機器の6月出荷金額は2,648億円、前年比110.1%と13ヶ月連続のプラスとなった。
 分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,745億円、前年比112.2%と13ヶ月連続のプラスとなった。
 音声機器国内出荷金額は、146億円、前年比前年比104.6%と4ヶ月振りのプラスとなった。
 カーアクセサリーメーカー国内出荷金額は、757億円、前年比106.6%と11ヶ月連続のプラスとなった。

JEITA

- 6月のカラーテレビ全体計(CRT+10型以上液晶+PDP)は860千台、前年比は122.1%となった。(但し、前年比は昨年度10型未満液晶テレビを含んだ値との比較)。6月の構成比(台数ベース)は、10型以上液晶が86.6%、PDPが11.8%、CRTは台数が14千台まで下がり構成比は1.6%となった。
 - 10型以上液晶カラーテレビは744千台、前年比129.1%と引き続き好調に推移した。うち、99%以上を占める16:9が738千台、同136.5%、特に37型以上は236千台、同165.8%と6割増の高い伸びとなった。
 - PDPは102千台、前年比121.3%と好調を維持している。43型以下がPDP全体数量の約79%を占めている。
-
- 6月のDVDビデオは、341千台、前年比77.1%と、3ヶ月連続の前年割れとなった。その内半分を占めるDVD録再機が190千台、同77.7%、残りの半分を占めるDVD再生機は151千台、同76.5%と、どちらも前年割れとなった。
 - 次世代光ディスクレコーダ/プレーヤは122千台、前年比3,550.4%と、急速に出荷量が増えており、DVDビデオと次世代光ディスクを合わせた光ディスク市場の、数量で1/4の規模にまで拡大した。
 - ビデオ一体型カメラは82千台、前年比91.0%と、再び前年割れとなった。全体の6割以上を占めるハイビジョン対応機種で前年比2桁伸長を維持し、全体をけん引している。
-
- ステレオセットは57千台、前年比74.2%と、16ヶ月連続の前年割れとなった。
 - デジタルオーディオプレーヤは388千台、前年比125.4%と6ヶ月連続のプラスとなった。そのうちの89%の346千台がフラッシュメモリを使用するタイプとなっている。
 - HiFiスピーカーシステムは40千台、前年比135.8%と、20ヶ月連続のプラス、16ヶ月連続の2桁成長と、依然好調を持続している。
-
- カーオーディオは、カーステレオ本体(カセット)が、49千台、前年比114.9%、カーコードプレーヤが543千台、前年比99.1%とマイナスとなった。
 - カーカラーテレビは109千台、前年比121.3%と12ヶ月連続のプラスとなった。カーアンプは29千台、同110.1%と24ヶ月連続のプラスとなった。
 - カーナビゲーションシステムは467千台、前年比110.7%であった。6月のソース別構成比は、CD/DVD-ROMタイプが23.3%、HDDタイプ(その他)が76.7%であった。
 - ETC車載ユニットは322千台、前年比103.0%となった。